

卒業制作

Perfect contentment

兼久智聖

コンセプト

Perfect contentment
(完璧な満足感)

テーマ

リボン

私が思う服に対する気持ち

作る時・買い物する時
・可愛い服が好き(リボン、青、黒)

完成して・服を着て
・幸福感

リボンの歴史

以前 階級やマークとしての機能

16～17世紀 あらゆるジェンダーに
親しまれるようになる

以後 飾りとして使われる

流行していた当時
Perfect contentment
(完璧な満足感)
という言葉が出現した

長い髪の毛にリボンを巻くこと



LOVE LOCK
とも言われていた

Perfect contentment が私が
服を作ったり購入する際の気
持ちと似ていることから
コンセプトにしました！

またテーマをリボンとし、装飾
的かつ機能性を兼ね備えた
リボンを使って卒業制作を作
りました

イメージ





仮縫い



パターン



仮縫い



パターン



素材

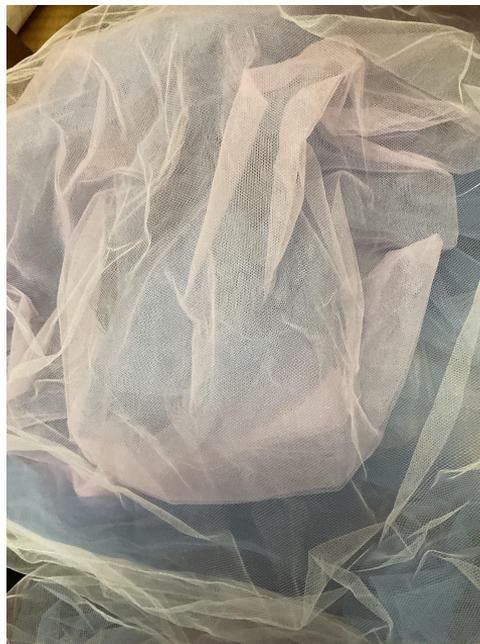
シャツ
スカート(黒い布)
ワンピース



ハンブ

硬めの生地





透けていて
少しハリのある生地と
柔らかい生地の
2種類の生地

スカート2アイテム



チュール

感想

今回短めな期間で4アイテムを作り大変でした。
コンセプトやイメージからデザインを考えてどの生地を使いながら、
シルエットや縫製方法を考えるのが難しかったです

2体とも袖のシルエットがお気に入りです。何回も作り直しました。
チュールを使ったスカート達も10メートルくらい使いました。
ぜひ見てください 